

根来山げんきの森だより 189号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

○9/20(月・祝日)

根来山げんきの森 観月会

2年ぶりに観月会を予定しています。
感染予防に気を付けて、ソーシャルディ
スタンスを保ちながら、初秋の名月を楽しみ
ましょう。

ライブコンサートも予定しています。

日時：令和元年9月20日(月・祝日)

開演：19時～

入場：無料(雨天中止)



※新型コロナによる、緊急事態宣言やまん延防止等の対応が発出された場合や、感染者の急増が見られた場合は、中止になる場合があります。

ヤブマオの仲間たち (イラクサ科)

この仲間は中間型が多く分類するのが難しい植物です。げんきの森にはヤブマオ、メヤブマオ、カラムシ、アオカラムシが見られます。いずれも茎の皮の繊維は強く長いので織物として利用されました。このうち、ヤブマオとメヤブマオの写真を掲載しました。

ヤブマオはちょうど花の時期です。花粉を作る雄花は茎の下の方に、実になる雌花は茎の先の方に咲きますが、多くの株は雌花だけを付け無性生殖でタネを作るそうです。写真の株は珍しく雄花も咲かせていました。この株に付いているタネは無性生殖ではなくちゃんと受粉して実ったタネなのではないでしょうか。植物の繁殖戦略として、無性生殖は受粉しなくても種を作ることができるため、確実に子孫を増やすことができるため有利です。でも、遺伝子交換をしないまま何世代も無性生殖を繰り返すとだんだん遺伝子コピーが甘くなって様々な不具合が出てくる可能性があります。そのため、時々花粉を作り受粉という遺伝子交換作業を行い、遺伝子の多様性を回復させているのでしょうか。貴重な雄花を観察してみてください。



ヤブマオとその仲間たちの繊維で作った古代の織物を原始布と呼ばれています。この古代布の代表が越後編衣(えちごあんぎん)。越後と付きますが綿花栽培のできない寒冷地や山間部ではどこの地方でも織られていたのでしょうか。法衣、敷物、袖なし、袋、馬具の敷物などさまざまな用途に使われたと考えられています。

ヤブマオとメヤブマオは湿った谷沿いで見られ、大谷川周辺で花も咲いています。

カラムシとアオカラムシはもっと乾燥にも強く、管理車道沿いでもたくさん見られます。葉の裏の白い方がカラムシ、白くないものがアオカラムシです。

令和3年7月 作業日誌

活動日：令和3年7月18日9:30～15:00

天気：晴れのち雨 倶楽部員：41人

【管理車道の支障木整備】10:00～15:00

当日の作業は園内の管理車道の支障木の整備でした。

消防の車が通れるように、3・5メートルの高さまで道路に枝や木が張り出さないようにしておく必要があるということで、道具小屋から道を下りながら作業を進めました。

作業を始めた時は晴れていたのですが、途中から雨が降ったりやんだりの安定しない天気での作業になりました。木に登って切る人、ロープで木を引っ張る人、切り落とした木の枝を払ったり道路脇に片付けたり、皆さんそれぞれ分担し、C地点までの作業ができました。



作業中、ウルシ谷作業班の軽トラが通りかかり枝の運搬を手伝っていただき、とても助かりました。

作業を終えて見ると道に光が差しとても明るくなりました。開園した頃の明るさだそうです。今回除伐した木に、植物散歩図鑑の番号札がかつ木や巣箱を設置した木があったのですが、番号札は他の場所の木に付け替えました。

巣箱には孵化しなかった卵が5～6個残っている巣があり、自然博物館へ持って行くことになったようです。

C地点から炭焼き窯まで見て行くと道路に張り出した枝がまだまだあります。次回の作業で続きを進めていくことになると思いますが、本日は皆さんお疲れさまでした。

【あじさいの剪定】10:00～12:00

梅雨が明け、雨の心配をせずに参加しました。紫陽花園の方へ向かう際に南の空があやしいのに気づくも、日陰をさがして紫陽花を選ぶほどに陽が射していました。1本を終えて次に取り掛かる際にポツポツきました。そこで藤棚の下の大い紫陽花を選び、剪定していると段々と強く。他のメンバーも藤棚の下へ集まり、休憩をとりながら雨が止むのを待ちましたが、藤棚では雨を避けきれなくなるほどに。雨足が弱くなったところで、皆さんは濡れながら剪定を再開されました。男性4人、女性3・4人、剪定が初めての方から緑花センターでの経験者までという構成で、雨での中断はありましたが、午前中ですべての剪定を終えました。

剪定方法を印刷した紙と、切る高さを示す竹の棒(が全員分用意されており作業がはかどりました。慎重派、思い切りのよい派等、メンバーの個性がでた剪定。来年もたくさんの来園者に楽しんでいただける仕事ができたと信じています。

根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

- 8月7日(土) 9:30～ こども自然観察①(昆虫と植物)
13:00～ 自然観察会
17:00～ 運営会
- 8日(日) 9:30～ こども自然観察①(昆虫と植物)
- 15日(日) 9:30～ 定例活動
- 19日(木) 9:30～ 植生調査
- 21日(土) 9:30～ 竹細工同好会
- 9月4日(土) 13:00～ 自然観察会
17:00～ 運営会
- 5日(日) 9:30～ 近大社会奉仕実習①
- 11日(土) 9:30～ 近大社会奉仕実習②
- 12日(日) 9:30～ 子ども昆虫調査隊
9:30～ ガールスカウト第9団
自然観察とクラフト体験
- 15日(水) 9:30～ 植生調査(予定)
- 19日(日) 9:30～ 定例活動
9:30～ 近大社会奉仕実習③
- 20日(月) 18:30～ 観月会(予定)
- 25日(土) 9:30～ 竹細工同好会

それぞれの活動のお問い合わせ、申込みは事務局または管理棟(Tel&FAX 0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局 E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp



根来山げんきの森 9月の催し

9/4(土) 自然観察会

まだまだ暑い日々が続きますが、初秋の気配を探しながら、げんきの森を倶楽部員と歩きましょう。

日時：9月4日(土) 13時～15時

参加費：200円(小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へ。

昆虫調査隊員募集中：

基本的に子どもを中心に、その保護者と活動しています。活動日は奇数月の第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中：

私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。いつからでも入会できます。